

ひとり情シスの I です。

今日も、DB に読み込んでいた柱状図データから Bor ファイルを逆に作成するの続きです。
試しに表題部分を適当に作った bor ファイルを作ります。

| | | | |
|----------|---------------------------------|--------------|-------------|
| 調査名 1 | ちょうさめい 1 | 調査名 2 | ちょうさめい 2 |
| 事業・工事名 1 | こうじめい 1 | 事業・工事名 2 | こうじめい 2 |
| ボーリング名 | ぼーりんぐめい | | |
| 調査位置 | いち | | |
| 測地系 | 北緯 1° 2' 3" 東経 4° 5' 6" | | |
| 発注機関 | はっちゅうきかん | | |
| 調査期間 | 2019 年 1 月 1 日 ~ 2019 年 1 月 2 日 | | |
| 調査業者名 | ぎょうしゃめい | | |
| 電話 | 09012345678 | | |
| 主任技師 | しゅにん | 現場代理人 | だいにりにん |
| コア鑑定者 | こあかんてい | ボーリング責任 | ぼーりんぐ |
| 孔口標高 | H=0.0m | 角度 | 10° |
| 試錐機 | しすいき | ハンマー | はんまー |
| エンジン | えんじん | ポンプ | ぽんぷ |
| ボーリングNo | 11 | シートNo. | 21 |
| 印刷範囲 | 0 m ~ 10 m | 最大N値 (50/60) | 50 |
| 深度スケール | 10.00 mm/m | 土質記号指定ファイル | soilpat.asg |

それから、上記 bor ファイルを読み込ませて DB に保存したあと、そのデータを逆に Bor へ出力します。
読み込ませた Bor ファイルと、そのファイルを読み込ませてから出力させた Bor ファイルを比較します。

```

WinMerge - [テストデータBOR - test.txt]
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) マージ(M) ツール(T) プラグイン(P) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
ファイルまたはフォルダーの選択... テストデータBOR - test.txt
D:\test\テストデータBOR
TPJ Ge201
ちょうさめい1
ちょうさめい2
こうじめい1
こうじめい2
ぼーりんぐめい
いち
1 2 3
4 5 6
はっちゅうきかん
@ 2019 1 1 2019 1 2
ぎょうしゃめい
09012345678
しゅにん だいにりにん こあかんてい ぼーりんぐ
H=0.0m 10 20 30
しすいき
はんまー
えんじん
ぽんぷ
9999 -1 -1
10.00 10 50 soilpat.asg
1.00 1 1 @ @
1100 b_no 11
1100 s_no 21
1100 minw 0
1100 org @
1100 mod @
1100 soku 1
D:\test\test.txt
TPJ Ge201
ちょうさめい1
ちょうさめい2
こうじめい1
こうじめい2
ぼーりんぐめい
いち
1 2 3
4 5 6
はっちゅうきかん
20190101
20190102
ぎょうしゃめい
09012345678
しゅにん だいにりにん こあかんてい ぼーりんぐ
H=0.0m 10 20 30
しすいき
はんまー
えんじん
ぽんぷ
手力水位は後で
10.00 10 50 soilpat.asg
行: 1 列: 1/10 文字: 1/10 932(shift_jis) Win
2 個の差異が見つかりました NUM

```

日付のところと地下水位のところは違いますが、それ以外の入力した表題情報は同じになりました。後は層情報や水位や他のデータを入れて、ファイルを比較して、おかしいところを直すサイクルを回せば、いつかは読み込んだ Bor ファイルが、いつでも再現できるようになるはずです。今日はこれまで。